

# おうちでやってみよう！ 「土色模様のオーナメント」



耐水性粘土を使って、土の色を活かしたオーナメントをつくります。

(所要時間：約30分)

## <材料>

- 耐水性粘土 白色 35g、赤色 5g、黄色 5g

※今回は自然乾燥で、焼きもののような風合いになる「ひなたぼっこ」を使用しました。

- 粘土板 ※下敷きやまな板でも代用できます。

- 台所用三角コーナーのネット

- のし棒

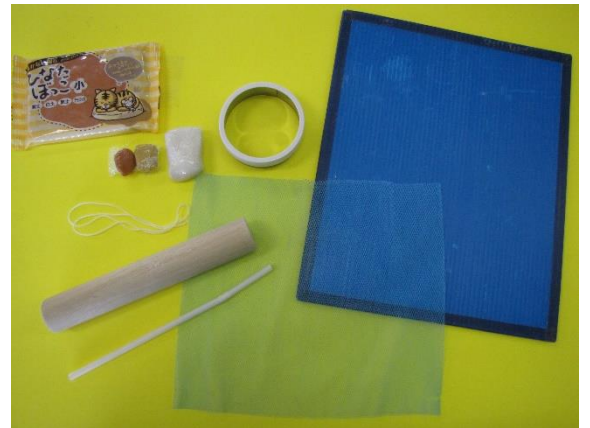
- 型抜き

※今回は直径7.5cmの丸いクッキー型を使用しました。

※厚紙をまるめてホッチキスでとめたものでも代用できます。

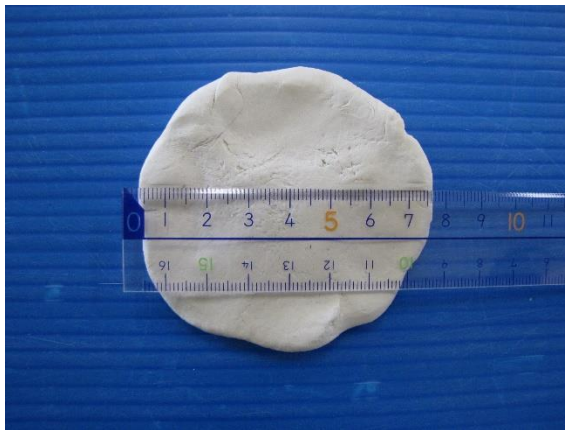
- ストロー

- 毛糸もしくはリボン

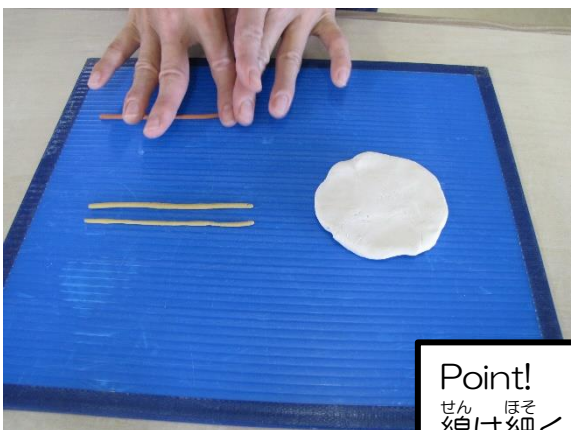


## <つくり方>

- ①白色粘土を粘土板の上に置き、直径8cmくらいの円形にする。



- ②赤色と黄色の粘土で細い紐や小さい丸をつくる。



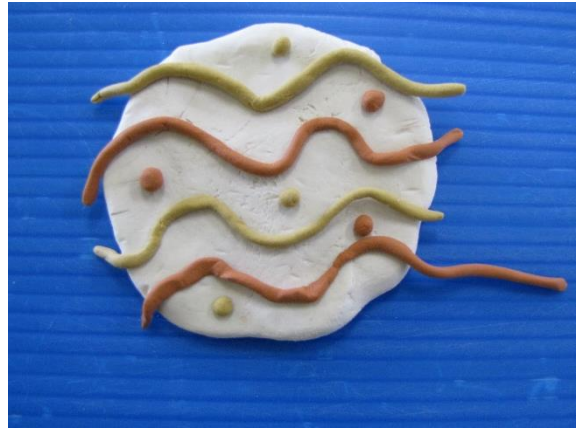
Point!

線は細く、丸は小さくつくとうまくできるよ!

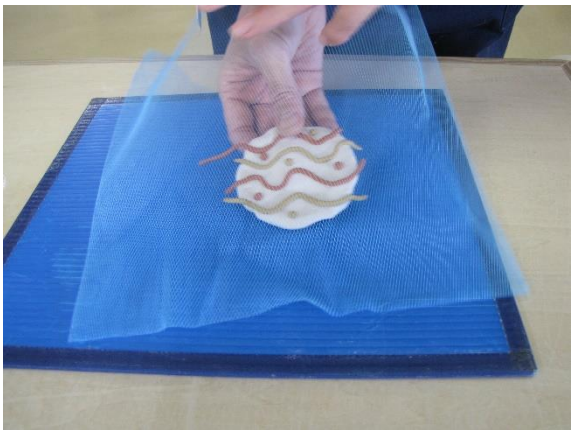
おうちでやってみよう！ 「土色模様のオーナメント」



③①でつくった<sup>しろいろねんど</sup>白色粘土の上に、②でつくった<sup>お</sup>パーツを置き、<sup>もよう</sup>模様をつくる。



④ネットの<sup>なか</sup>中に③を<sup>い</sup>入れる。



⑤ネットの<sup>うえ</sup>上からの<sup>ぼう</sup>し棒で<sup>すこ</sup>少しずつ<sup>お</sup>押し<sup>お</sup>のばし、<sup>もよう</sup>模様を<sup>てい</sup>定<sup>ちやく</sup>着させる。



Point!

いろいろな<sup>ほうこう</sup>方向から<sup>すこ</sup>少しずつの<sup>ぼう</sup>し棒を<sup>うご</sup>動かすのがポイントだよ。  
<sup>いっき</sup>一気にのばしてしまうと<sup>もよう</sup>模様が<sup>ちゆうい</sup>ゆがんでしまうので注意しよう！



おうちでやってみよう！

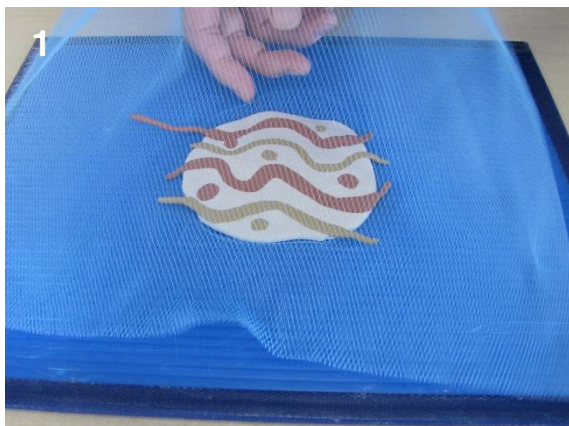
つちいろもよう  
「土色模様のオーナメント」



Point!

ときどき かた もよう ひろ くあい かくにん  
時々、型をあてて模様の広がり具合を確認しよう！

⑥ ネットから作品を取り出し、粘土板の上に置き、型抜きで丸く型を抜く。





おうちでやってみよう！ 「土色模様のオーナメント」



⑦ ストローを使って紐を通す穴を開ける。



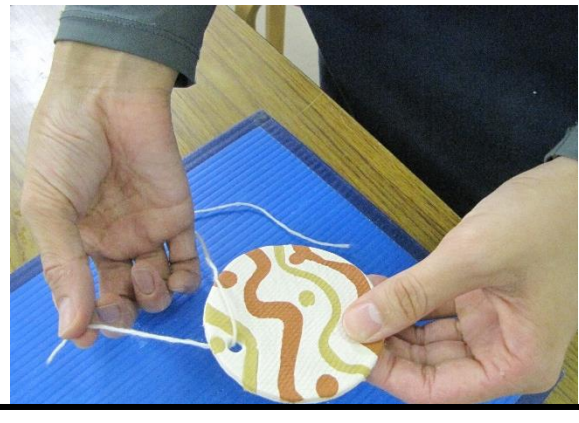
⑧ 作品を自然乾燥させる。(約3～4日間)



Point!

乾燥させている最中に形が反ってくるので、時々、手で形を整えよう！  
(1日に1回、形を整えるときれいに仕上がるよ★)

⑨ 乾燥したら、穴に毛糸やリボンを通す。



Point!

乾燥すると作品は一回り小さくなるよ！

おうちでやってみよう！ 「土色模様のオーナメント」



⑩<sup>かんせい</sup>完成！



■お家<sup>うち</sup>でつくるときに注意<sup>ちゅうい</sup>すること

- 余<sup>あま</sup>った粘土<sup>ねんど</sup>は乾燥<sup>かんそう</sup>しないようにラップ<sup>つつ</sup>に包<sup>つつ</sup>むなどして保管<sup>ほかん</sup>しましょう。
- 不要<sup>ふよう</sup>になった粘土<sup>ねんど</sup>は燃<sup>も</sup>えないゴミ<sup>だ</sup>に出<sup>だ</sup>して<sup>だ</sup>ください。

※<sup>ちいき</sup>地域<sup>だ</sup>によってゴミ出<sup>ちが</sup>しルール<sup>すま</sup>が違<sup>ちいき</sup>いますので、お住<sup>すま</sup>いの地域<sup>ちいき</sup>のルール<sup>したが</sup>に従<sup>したが</sup>って処<sup>しより</sup>理<sup>り</sup>してください。